

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	L広島東新築計画	階数	地上2F
建設地	広島県広島市南区東雲本町1丁目2	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年11月 予定	評価の実施日	2019年1月10日
敷地面積	2,804 m ²	作成者	渡邊孝則
建築面積	2,388 m ²	確認日	2019年1月10日
延床面積	3,039 m ²	確認者	渡邊孝則



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 2.6		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 2.9	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
設計の計画に特段に配慮した事項 屋根及び壁面の断熱により熱負荷を抑制 / 主要な店舗部分は自然採光を確保 / 特になし / 特になし / 節水器具の設置 / 高効率機器、自然エネルギーの利用等、ライフサイクルCO ₂ 排出量削減に配慮	設計の計画に特段に配慮した事項 特になし / 適切な量の自転車置き場、駐車スペースを確保	設計の計画に特段に配慮した事項 耐久性に実績のある材料の使用に配慮。 / PSやEPS及び設備ビットを設け、設備の更新性に配慮。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される